



2025年7月8日

インフラファンド発行者名
エネクス・インフラ投資法人
代表者名 執行役員 松塚 啓一
(コード番号 9286)

管理会社名
エネクス・アセットマネジメント株式会社
代表者名 代表取締役社長 松塚 啓一
問合せ先 取締役兼財務経理部長 佐藤 貴一
TEL : 03-4233-8330

保有資産に係る月次発電量実績及び出力制御に関するお知らせ (2025年6月)

エネクス・インフラ投資法人(以下「本投資法人」といいます。)が2025年6月末現在で保有する発電設備の2025年6月の発電量実績及び出力制御につき、以下の通りお知らせいたします。

記

1. 月次発電量実績 (第12期 2025年6月～2025年11月)

2025年11月期						
	物件数	設備容量 (kW)	発電量予測値 (kWh) (注1) (A)	発電量実績値 (kWh) (注2) (B)	差異 (kWh) (B)-(A)	CO ₂ 削減量 (kg-CO ₂) (注3)
2025年6月	12	243,490.20	23,912,047	20,575,894	-3,336,153	8,929,938
2025年7月						0
2025年8月						0
2025年9月						0
2025年10月						0
2025年11月						0
合計	—	—	23,912,047	20,575,894	-3,336,153	8,929,938

(注1) 「発電量予測値」とは、超過確率P (パーセンタイル) 50の数値 (50%の確率で達成可能と見込まれる数値を意味します。)としてテクニカルレポートの作成者その他の専門家によって算出された発電電力量をいいます。
(以下、「発電量予測値 (P50)」)といっています。)なお、胎内風力発電所に関しましては、稼働率を調整の上算出しています。

(注2) 上記累計発電量は、一般家庭約5,209世帯が1年間に使用する電力量に相当します。
※1世帯平均3,950kWh/年を基に算出 (令和4年度家庭部門のCO₂排出実態統計調査)

(注3) CO₂ 削減量は、各電力会社の調整後排出係数を基に算出したものです。

※環境省ホームページ参考: <https://www.env.go.jp/earth/ondanka/ghg/kateiCO2tokei.html>

2. 月次発電所別発電量実績

2025年6月						
	物件名称	設備容量 (kW)	発電量予測値 (kWh) (A)	発電量実績値 (kWh) (注4) (B)	差異 (kWh) (B)-(A)	CO ₂ 削減量 (kg-CO ₂)
S-01	高萩太陽光発電所	11,544.00	1,032,378	1,329,552	297,174	577,026
S-02	千代田高原太陽光発電所 (注4)	1,595.28	156,741	176,203	19,462	76,472
S-03	JEN防府太陽光発電所 (注4)	1,940.64	202,815	217,051	14,236	94,200
S-04	JEN玖珠太陽光発電所 (注4)	1,007.76	97,161	91,896	-5,265	39,883
S-05	銚田太陽光発電所	24,195.62	2,579,605	2,496,648	-82,957	1,083,545
S-06	長崎琴海太陽光発電所 (注4)	2,661.12	247,547	210,622	-36,925	91,410
S-07	松阪太陽光発電所 (注4)	98,003.40	9,319,637	10,303,737	984,100	4,471,822
S-08	新城太陽光発電所	1,540.00	136,326	158,237	21,911	68,675
S-09	紋別太陽光発電所 (注4)	15,704.64	1,678,484	1,347,480	-331,004	584,806
S-10	高崎太陽光発電所A (注4)	11,618.64	1,281,986	649,248	-632,738	281,774
S-11	高崎太陽光発電所B (注4)	53,679.10	5,890,542	2,877,960	-3,012,582	1,249,035
W-01	胎内風力発電所 (注4)	20,000.00	1,288,825	717,260	-571,565	311,291
	合計	243,490.20	23,912,047	20,575,894	-3,336,153	8,929,938

(注4) ・「発電量実績値」は、千代田、防府、玖珠、松阪、紋別、胎内以外は電気事業者の検針票データを基に記載しています。

・電力会社の要請に基づく系統停止のため、紋別太陽光発電所で8日発電を停止しております。

・高崎発電所AおよびBは、先にご報告の通り6月5日に高崎Bにおいてパワコン焼損事故が発生したため安全確保のため高崎A、高崎Bともに9日間全面停止し、6月15日より安全に配慮しながら段階的に再稼働しております。この結果、高崎A、高崎BともP50計画比約50%の進捗となっております。

3. 出力制御の実施について

本投資法人の保有する発電設備に対し以下の通り出力制御が実施されました。2025年1月15日付「決算短信（インフラファンド）」にて公表しました本投資法人の2025年11月期（2025年6月1日～2025年11月30日）の運用状況の予想に関し、本出力制御による影響は極めて軽微であると見込んでいます。

出力制御の対象発電所		稼働停止時間 (注5)			
S-02	千代田高原太陽光発電所	2025年6月4日	6.0時間	-	-
S-03	JEN防府太陽光発電所	2025年6月4日	6.0時間	-	-
S-04	JEN玖珠太陽光発電所 (注4)	2025年6月1日	9.0時間	2025年6月4日	8.5時間
S-06	長崎琴海太陽光発電所 (注4)	2025年6月1日	9.0時間	2025年6月4日	5.0時間
S-08	新城太陽光発電所	2025年6月15日	8.0時間	-	-
W-01	胎内風力発電所	2025年6月2日	8.0時間	2025年6月5日	8.0時間
		2025年6月8日	8.0時間	-	-

(注5) 出力制御には、送配電事業者からの前日通知に従って発電事業者が発電所現地で手動制御する「オフライン制御」と、送配電事業者が需給状況により適宜遠隔制御する「オンライン制御」があります。また、「オンライン代理制御」は、オフライン制御発電所に対して実施すべき出力制御をオンライン制御可能な発電所が代理で実施し、後日（現時点では3～4か月後）金銭的精算を行う仕組みです。オンライン代理制御は、オンライン制御発電所自身が受ける制御と区別なく行われ、精算額（代理制御量）は事後に計算して決定されます。本投資法人において、現時点でオンライン代理制御による影響度合いは未定ですが、上記の出力制御にはオンライン代理制御が含まれており、後日一定の精算金の受領を見込んでおります。

※本投資法人のホームページアドレス：<https://enexinfra.com/>

以上